

おお♥ミカ
また胸大きくなった？♥
まだまだ成長期なのかな♥

もう…♥
先生がいっぱい
触るからだよ…？♥

毎日毎日
エッチばっか…♥

それはミカがいつも誘惑してくるからでしょ？♥人のせいにしてさこらこらっ♥

あん…♥

ま、まって先生…そこ赤ちゃんの部屋…♥

あそこ敏感だから…♥

ぐぐっ

むにっ

むにっ

ねえ先生…♥
はやくベッドに行こ…？♥
私…もう我慢できない…♥
うん？お願い…♥
早くしよう…？♥
ねだる時はおとなしくなるミカ可愛い～♥
しようがない、行こうか♥
はーっ
はーっ
はーっ
ドキッ
ドキッ
ドキッ

あっ♥

我慢できないって言ったのはミカだろ？♥
こんなにおまんこぐしょぐしょにしといてさ♥

う…っ♥
もう…先生ったら…♥

はうっ♥

ま…まって♥先生…っ♥

まだ入れちゃだめ…♥
ベッドで…ベッドでしょう…？♥

だめ…♥そこだめ…っ♥

ズッ

ん♥
んあっ♥
先生のおちんぽ気持いい…♥
先生はどう…？♥
私のおまんこ気持ちいい…？♥
あっ♥
ガク
ガク
もちろん♥めちゃ気持ちいいよ♥生まれてよかったと思えるくらいにね♥
えへへ♥なにそれ♥
でもよかった…♥
私のおまんこいっぱい楽しんでね？♥
ガク
ガク
ズプッ♥
ズプッ♥
ズプッ♥
ズプッ♥

ほらミカちゃんと歩かなきゃ♥ベッドまではまだかなりあるんだよ？♥

そ…そんなのムリ…♥

おなかに違和感が凄すぎて今にも意識が飛びそうだもん…♥

はっ♥

ビクッ

ビクッ

ビクッ

あん♥

身体は丈夫なのにおまんこはへっぽこだなんて♥ギャップ萌えあふれるミカも可愛い～♥

まったくいじわるなんだから…♥

でもそんなところも好き…♥

あん♥

ビクッ

ビクッ

ビクッ

それじゃまず一発軽く出してみようか♥どうすればいいか分かってるよね？♥

うん♥出して♥出して先生♥

いつもみたいに私の中に♥びゅーつびゅーつと♥

私もイク♥私もイクから♥だから出して♥

出してください♥お願いします♥♥♥

ビクッ!!

ビクッ!!

ビクッ!!

ビクッ!!

ビクッ!!

ビクッ!!

おお出る♥出るうっ♥
いつでも好きな時に
使えるピンク頭
オナホールサイコォッ♥

ズクッ

ズクッ

おまんこイく

精液♥気持ちいいっ♥

ズクッ

イくイくイくッ♥

ズクッ

ぐりゅるるる

女の子を物扱いするなんて先生ってほんとそういうの好きだよね♥

ミカこそ嬉しそうにおまんこ締めてきたくせに♥

お姫様がこんなにエッチでもいいのかな♥

だって先生にならオナホール扱いも気持ちいいんだもん♥

それより早くベッド行こう？♥

今度こそ私のおまんこオナホールゆっくり楽しんでね♥

ドクン

ドクン

















